

2027年3月期 第1四半期決算短信〔日本基準〕（連結）

2026年8月6日

上場会社名 デンヨー株式会社

上場取引所 東

コード番号 6517 URL <https://www.denyo.co.jp/>

代表者 （役職名） 代表取締役社長 （氏名） 吉永 隆法

問合せ先責任者 （役職名） 取締役常務執行役員管理部門長 （氏名） 田邊 誠 TEL 03-6861-1111

配当支払開始予定日 —

決算補足説明資料作成の有無：有

決算説明会開催の有無：無

（百万円未満切捨て）

1. 2027年3月期第1四半期の連結業績（2026年4月1日～2026年6月30日）

（1）連結経営成績（累計）（％表示は、対前年同四半期増減率）

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する四半期純利益	
	百万円	％	百万円	％	百万円	％	百万円	％
2027年3月期第1四半期	16,788	19.2	1,161	89.5	1,381	80.6	1,671	245.3
2026年3月期第1四半期	14,089	△15.7	613	△64.3	765	△60.2	484	△61.6

（注）包括利益 2027年3月期第1四半期 2,809百万円（－％） 2026年3月期第1四半期 △158百万円（△106.1％）

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
2027年3月期第1四半期	82.85	—
2026年3月期第1四半期	23.66	—

（2）連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	％
2027年3月期第1四半期	106,029	86,644	78.4
2026年3月期	104,542	85,333	78.3

（参考）自己資本 2027年3月期第1四半期 83,121百万円 2026年3月期 81,834百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2026年3月期	—	45.00	—	55.00	100.00
2027年3月期	—	—	—	—	—
2027年3月期（予想）	—	85.00	—	85.00	170.00

（注）直近に公表されている配当予想からの修正の有無：無

3. 2027年3月期の連結業績予想（2026年4月1日～2027年3月31日）

（％表示は、通期は対前期、四半期は対前年同四半期増減率）

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	％	百万円	％	百万円	％	百万円	％	円 銭
第2四半期（累計）	35,000	9.9	3,000	38.3	3,300	33.3	2,900	79.2	143.92
通期	74,500	3.1	8,000	3.1	8,700	2.0	5,900	4.6	292.29

（注）直近に公表されている業績予想からの修正の有無：有

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における連結範囲の重要な変更：無
新規 一社 (社名)、除外 一社 (社名)

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用：無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数 (普通株式)

① 期末発行済株式数 (自己株式を含む)	2027年3月期1Q	21,859,660株	2026年3月期	21,859,660株
② 期末自己株式数	2027年3月期1Q	1,729,768株	2026年3月期	1,674,468株
③ 期中平均株式数 (四半期累計)	2027年3月期1Q	20,169,506株	2026年3月期1Q	20,457,918株

※ 添付される四半期連結財務諸表に対する公認会計士又は監査法人によるレビュー：無

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

(将来に関する記述についてのご注意)

本資料に記載の業績予想には発表日現在の将来に関する前提・見直し・計画に基づく予測が含まれており、実際の業績は、今後様々な要因によって予想数値と異なる可能性があります。詳細は、四半期決算短信 (添付資料) 3 ページ「1. 当四半期決算に関する定性的情報 (3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

(四半期決算補足説明資料の入手方法について)

四半期決算補足説明資料は、当社ウェブサイトに掲載する予定です。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	2
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	3
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記	4
(1) 四半期連結貸借対照表	4
(2) 四半期連結損益及び包括利益計算書	6
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	7
(継続企業の前提に関する注記)	7
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	7
(四半期連結キャッシュ・フロー計算書に関する注記)	7
(セグメント情報等の注記)	8
(収益認識関係)	9

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当第1四半期連結累計期間のわが国経済は、企業収益や公共投資が堅調に推移するとともに、雇用・所得環境の改善も見られるなど、緩やかな回復基調で推移いたしました。一方、世界経済は、米国を中心に底堅く推移したものの、中東情勢をはじめとする地政学的リスクの高まりや各国の通商政策を巡る不確実性などから、先行き不透明な状況で推移いたしました。

当社グループを取り巻く事業環境は、国内においては、建設需要や防災・減災関連需要が底堅く推移したものの、建設資材価格の高騰や人手不足を背景とした工事の遅延などによる影響が一部で見られました。海外においては、主力市場であるアメリカにおいて、データセンター建設向けなど工事用の需要が順調に推移したほか、アジア向けの需要も堅調に推移いたしました。

このような状況の中、当社グループといたしましては、国内各地での販売展示会出展による拡販活動に加え、アメリカ市場向け製品の安定供給に努めた結果、売上高167億88百万円（前年同期比19.2%増）、営業利益11億61百万円（同89.5%増）、経常利益13億81百万円（同80.6%増）となりました。親会社株主に帰属する四半期純利益は、投資有価証券などの売却益もあり16億71百万円（同245.3%増）となりました。

セグメント別概況は次のとおりです。

なお、各セグメントの連結業績は、各地域を所在地とする当社及び連結子会社各社の業績を基礎としております。従いまして、日本セグメントの連結業績は2026年4月から6月まで、日本以外のセグメントの連結業績は在外連結子会社の通期決算日が12月末日であるため、2026年1月から3月までのものとなっております。

(日 本)

日本は、国内向けについては、リース・レンタル会社向け可搬形発電機の出荷が伸び悩んだほか、建物工事の遅延により、非常用発電機の出荷時期が一部後ろ倒しとなった影響もあり、出荷が減少いたしました。海外向けについては、アメリカ市場及びアジア市場向け輸出は堅調に推移いたしましたが、中近東市場向けは、地政学的リスクの高まりによる製品輸送の支障もあり、低調に推移いたしました。この結果、売上高97億4百万円（前年同期比1.7%減）、営業利益1億55百万円（同57.6%減）となりました。

(アメリカ)

アメリカは、昨年度下期以降の在庫調整一巡による効果が継続したほか、データセンターなど旺盛な建設投資を背景にレンタル市場向け発電機の出荷が順調に推移いたしました。この結果、売上高58億22百万円（同88.1%増）、営業利益5億90百万円（同384.4%増）となりました。

(アジア)

アジアは、資源開発向け大型発電機の出荷が堅調に推移したほか、アメリカの現地工場向けに部品を輸出しているベトナム工場の出荷が順調に推移したことから、売上高12億25百万円（同21.1%増）、営業利益2億23百万円（同401.0%増）となりました。

(欧 州)

欧州は、主要な販売先であるイギリス向け出荷が低調に推移したことから、売上高36百万円（同67.2%減）、営業損失7百万円（前年同期は1百万円の営業損失）となりました。

(2) 財政状態に関する説明

(資産)

流動資産は、656億30百万円となり、前連結会計年度末に比べ6億84百万円増加いたしました。これは主に、売掛金が22億61百万円、電子記録債権が12億19百万円それぞれ減少した一方で、現金及び預金が16億16百万円、その他の流動資産が18億64百万円増加したことなどによるものであります。

固定資産は、403億99百万円となり、前連結会計年度末に比べ8億2百万円増加いたしました。これは主に、保有株式の時価の評価替え等により投資有価証券が10億34百万円増加した一方で、減価償却費4億85百万円の計上により有形及び無形固定資産が減少したことなどによるものであります。

この結果、資産合計は、1,060億29百万円となり、前連結会計年度末に比べ14億87百万円増加いたしました。

(負債)

流動負債は、134億20百万円となり、前連結会計年度末に比べ3億円減少いたしました。これは主に、未払費用が7億49百万円増加した一方で、未払法人税等が6億85百万円、賞与引当金が2億65百万円それぞれ減少したことなどによるものであります。

固定負債は、59億65百万円となり、前連結会計年度末に比べ4億76百万円増加いたしました。これは主に、保有株式の評価替え等により繰延税金負債が5億9百万円増加したことなどによるものであります。

この結果、負債合計は、193億85百万円となり、前連結会計年度末に比べ1億76百万円増加いたしました。

(純資産)

純資産は、866億44百万円となり、前連結会計年度末に比べ13億11百万円増加いたしました。これは主に、親会社株主に帰属する四半期純利益の計上16億71百万円や、配当金の支払11億53百万円、その他の包括利益累計額の増加9億80百万円などによるものであります。

この結果、自己資本比率は、前連結会計年度末に比べ0.1ポイント上昇し、78.4%となりました。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

今後の見通しにつきましては、国内では建設資材価格の高騰や人手不足などによる建設工事への影響が懸念されるものの、国土強靱化や老朽化インフラへの対応、防災・減災対策を背景に建設需要は引き続き底堅く推移するものと予想しております。海外においては、アメリカ市場において、データセンター関連投資などが活発に行われており、建設需要は引き続き堅調に推移するものと見込んでおります。

このような状況のもと、当社グループといたしましては、今年度を最終年度とする中期経営計画「Denyo2026」の各種施策を着実に実行し、持続的な成長の実現に取り組んでまいります。

なお、中東情勢の緊迫化による業績に与える影響については、現時点では限定的と見込み、業績予想には織り込んでおりません。引き続き関連市場の動向を注視し、必要に応じて適切な対応を講じてまいります。

連結業績予想につきましては、足元の事業動向や現時点での入手可能な情報、予測等に基づき2026年5月14日に公表いたしました連結業績予想を修正することといたしました。

詳細につきましては、本日（2026年8月6日）公表いたしました「2027年3月期第2四半期（中間期）連結業績予想の修正に関するお知らせ」をご参照ください。

2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (2026年3月31日)	当第1四半期連結会計期間 (2026年6月30日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	21,131	22,748
受取手形	666	273
電子記録債権	7,957	6,738
売掛金	15,679	13,418
有価証券	998	499
商品及び製品	7,657	8,362
仕掛品	2,079	2,132
原材料及び貯蔵品	8,313	9,091
その他	506	2,371
貸倒引当金	△44	△4
流動資産合計	64,946	65,630
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物（純額）	13,409	13,303
機械装置及び運搬具（純額）	2,107	1,970
土地	6,592	6,599
建設仮勘定	276	390
その他（純額）	338	344
有形固定資産合計	22,723	22,607
無形固定資産	2,347	2,106
投資その他の資産		
投資有価証券	13,877	14,911
繰延税金資産	428	406
その他	219	366
貸倒引当金	△0	△0
投資その他の資産合計	14,525	15,684
固定資産合計	39,596	40,399
資産合計	104,542	106,029

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (2026年3月31日)	当第1四半期連結会計期間 (2026年6月30日)
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	7,468	7,543
電子記録債務	891	794
短期借入金	725	725
未払費用	688	1,437
未払法人税等	1,272	586
賞与引当金	736	470
役員賞与引当金	69	17
製品保証引当金	192	172
その他	1,676	1,673
流動負債合計	13,720	13,420
固定負債		
長期借入金	2,073	2,017
リース債務	361	354
繰延税金負債	2,513	3,022
退職給付に係る負債	529	560
その他	10	10
固定負債合計	5,489	5,965
負債合計	19,209	19,385
純資産の部		
株主資本		
資本金	1,954	1,954
資本剰余金	1,754	1,754
利益剰余金	69,349	69,866
自己株式	△2,550	△2,761
株主資本合計	70,508	70,814
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	7,129	7,801
為替換算調整勘定	4,279	4,597
退職給付に係る調整累計額	△83	△92
その他の包括利益累計額合計	11,326	12,307
非支配株主持分	3,498	3,522
純資産合計	85,333	86,644
負債純資産合計	104,542	106,029

(2) 四半期連結損益及び包括利益計算書

(単位：百万円)

	前第1四半期連結累計期間 (自 2025年4月1日 至 2025年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自 2026年4月1日 至 2026年6月30日)
売上高	14,089	16,788
売上原価	10,850	12,868
売上総利益	3,239	3,920
販売費及び一般管理費	2,626	2,758
営業利益	613	1,161
営業外収益		
受取利息	69	53
受取配当金	110	121
受取家賃	27	30
為替差益	—	20
その他	6	29
営業外収益合計	213	254
営業外費用		
支払利息	23	12
為替差損	22	—
持分法による投資損失	5	12
その他	9	9
営業外費用合計	61	34
経常利益	765	1,381
特別利益		
固定資産売却益	6	0
投資有価証券売却益	11	1,141
特別利益合計	18	1,142
特別損失		
固定資産処分損	2	20
特別損失合計	2	20
税金等調整前四半期純利益	780	2,503
法人税、住民税及び事業税	263	625
法人税等調整額	△7	100
法人税等合計	256	726
四半期純利益	523	1,777
(内訳)		
親会社株主に帰属する四半期純利益	484	1,671
非支配株主に帰属する四半期純利益	39	106
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	259	673
為替換算調整勘定	△933	368
退職給付に係る調整額	△9	△9
持分法適用会社に対する持分相当額	1	△0
その他の包括利益合計	△682	1,031
四半期包括利益	△158	2,809
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	△65	2,652
非支配株主に係る四半期包括利益	△93	157

(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(四半期連結キャッシュ・フロー計算書に関する注記)

当第1四半期連結累計期間に係る四半期連結キャッシュ・フロー計算書は作成しておりません。なお、第1四半期連結累計期間に係る減価償却費（無形固定資産に係る償却費を含む。）は、次のとおりであります。

	前第1四半期連結累計期間 (自 2025年4月1日 至 2025年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自 2026年4月1日 至 2026年6月30日)
減価償却費	455百万円	485百万円

(セグメント情報等の注記)

Ⅰ 前第1四半期連結累計期間(自 2025年4月1日 至 2025年6月30日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位: 百万円)

	報告セグメント					調整額 (注)	四半期連結損益 及び包括利益 計算書計上額
	日本	アメリカ	アジア	欧州	計		
売上高							
外部顧客への売上高	9,871	3,094	1,012	111	14,089	—	14,089
セグメント間の内部 売上高又は振替高	1,304	59	1,164	1	2,529	△2,529	—
計	11,176	3,154	2,176	113	16,619	△2,529	14,089
セグメント利益又はセ グメント損失(△) (営業利益又は営業損 失(△))	365	121	44	△1	530	82	613

(注) セグメント利益又はセグメント損失の調整額には、セグメント間取引に係る棚卸資産の調整額等が含まれております。

2. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

該当事項はありません。

Ⅱ 当第1四半期連結累計期間(自 2026年4月1日 至 2026年6月30日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位: 百万円)

	報告セグメント					調整額 (注)	四半期連結損益 及び包括利益 計算書計上額
	日本	アメリカ	アジア	欧州	計		
売上高							
外部顧客への売上高	9,704	5,822	1,225	36	16,788	—	16,788
セグメント間の内部 売上高又は振替高	1,563	85	1,171	0	2,821	△2,821	—
計	11,268	5,907	2,396	37	19,610	△2,821	16,788
セグメント利益又はセ グメント損失(△) (営業利益又は営業損 失(△))	155	590	223	△7	962	198	1,161

(注) セグメント利益又はセグメント損失の調整額には、セグメント間取引に係る棚卸資産の調整額等が含まれております。

2. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

該当事項はありません。

(収益認識関係)

顧客との契約から生じる収益を分解した情報

製品区分別及び販売地域別に分解した収益の情報は以下のとおりです。

(単位：百万円)

製品区分の名称	前第1四半期 連結累計期間 (自 2025年4月1日 至 2025年6月30日)	当第1四半期 連結累計期間 (自 2026年4月1日 至 2026年6月30日)	増減	前期比 (%)
発電機	11,347	13,697	2,349	20.7
溶接機	1,005	1,204	199	19.9
コンプレッサ	159	119	△40	△25.3
その他	1,577	1,767	190	12.1
顧客との契約から生じる収益	14,089	16,788	2,698	19.2
その他の収益	—	—	—	—
外部顧客への売上高	14,089	16,788	2,698	19.2

(単位：百万円)

販売地域の名称	前第1四半期 連結累計期間 (自 2025年4月1日 至 2025年6月30日)	当第1四半期 連結累計期間 (自 2026年4月1日 至 2026年6月30日)	増減	前期比 (%)
日本	7,847	7,542	△304	△3.9
海外	6,242	9,245	3,003	48.1
アメリカ	4,212	6,785	2,572	61.1
アジア	1,382	1,981	598	43.3
その他	646	479	△167	△25.9
顧客との契約から生じる収益	14,089	16,788	2,698	19.2
その他の収益	—	—	—	—
外部顧客への売上高	14,089	16,788	2,698	19.2